

2009年10月26日

国土交通大臣 前原 誠司 様

水源開発問題全国連絡会
共同代表 嶋津 暉之
共同代表 遠藤 保男

河川行政の徹底見直しを実現するための提言

ダム事業を所与とする河川行政を徹底的に見直し、合理的かつ民主的な河川行政に転換しようとする前原国土交通大臣の取組みに、深く敬意を表します。

流域住民の暮らしを第一とし、流域の生態系の保全や漁業への影響を重視する河川行政は私たちの願いです。この願いに向けてスタートが切られたことに大きな期待を寄せています。

水源開発問題全国連絡会は、不合理なダム事業の徹底見直しを求め活動する、全国の市民団体の集まりです。1993年の発足以来、「公共事業チェック議員の会」等の超党派国会議員とも協力し、河川行政の問題点を明らかにしてきました。

その結果、得られた知見に基づき、河川行政を見直すに当たり必要と思われる事項について、以下のとおり提言を取りまとめました。

つきましては、国務のご参考としていただくよう要望いたします。

- ① 転流工事もしくは本体工事に着工している事業は、見直しが終わるまで工事を直ちに凍結すること。
- ② 国土交通大臣の下に専門家からなる「河川行政見直しタスクフォース」を設け、事業の是非や検討のルール等、河川行政見直しの全般について調査審議させ、大臣に勧告させること。
- ③ 「タスクフォース」では、客観的基準に基づく「中止勧告基準」を策定し、それに該当する事業・補助事業については、一律の中止を大臣に勧告すること。
- ④ 「中止勧告基準」に該当しない直轄事業については、「タスクフォース」の下に事業ごとの「部会」を事業地域に設け、情報公開・住民参加により、あらゆる角度から事業を徹底的に精査した上で、中止・縮小・続行の勧告をすること。
- ⑤ 「中止勧告基準」に該当しない補助事業については、「タスクフォース」で見直しルールを策定し、それに基づく事業精査を事業者に課すこと。この事業精査を受け入れない補助事業については、国の予算において計上及び執行をしないこと。
- ⑥ 「中止勧告基準」の策定、「部会」及び補助事業の見直しに際しては、「聖域なき情報公開」「住民参加の徹底」「見直し中の工事凍結」の三原則を基本とし、住民や事業見直しを求める専門家、市民団体等が、事業者の主張をタスクフォース外部からも徹底的に検証できるようにすること。
- ⑦ 「タスクフォース」及び「部会」には、社会資本整備審議会や事業評価監視委員会等の委員とし

て従来の河川行政に協力してきた専門家を入れないこと。

- ⑧ 河川整備基本方針について、基本的に将来の課題とするものの、球磨川水系河川整備基本方針のように、事実上、ダム事業以外の代替手段を阻む方針については早急に見直すこと。
- ⑨ 各事業のあり方について、「タスクフォース」の勧告に基づき国土交通大臣が決定次第、速やかに河川整備計画及び水資源開発基本計画（フルプラン）等、関係する行政計画に反映させること。
- ⑩ 水需給計画について、「タスクフォース」の監視の下で、水需要予測や保有水源評価の方法、渇水年の保有水源減少率の適正算出法等、水需給計画策定のガイドラインを策定すること。
- ⑪ 都道府県に対し、上記ガイドラインに基づく水需給計画の見直しを求めるとともに、国土交通省はその状況について「タスクフォース」に報告すること。
- ⑫ 水利権のあり方について、国土交通大臣のリーダーシップで関係する府省の副大臣・大臣政務官らを含めた会議を設け、「タスクフォース」等の専門家の助言に基づき、見直しに着手すること。
- ⑬ 事業の費用便益計算について、「タスクフォース」の監視の下で、実際に起こりうる氾濫を再現できるように治水経済調査マニュアルを抜本的に改正し、環境への負荷をマイナスの便益として計算するなど、計算方法を適正かつ合理的なものに改め、各事業の再計算を行うこと。
- ⑭ ダムに拠らない治水対策を確立するため、「タスクフォース」等の専門家の助言に基づき、正しい流下能力の計算方法や耐越水堤防の技術、その他の治水対策技術の検討を進めること。

以上

連絡先

遠藤保男

〒223-0064 神奈川県横浜市港北区下田町6-2-28

電話 & FAX 045-561-8186

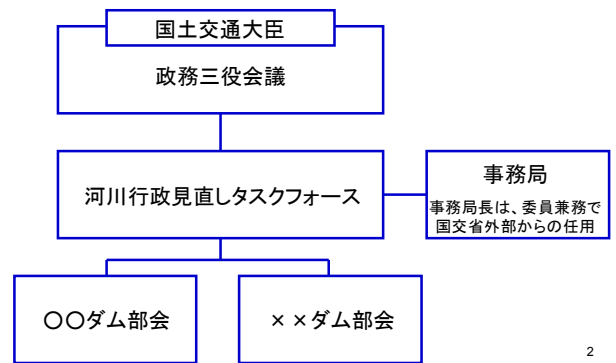
携帯電話 09086828610

メールアドレス yakkun@mvd.biglobe.ne.jp

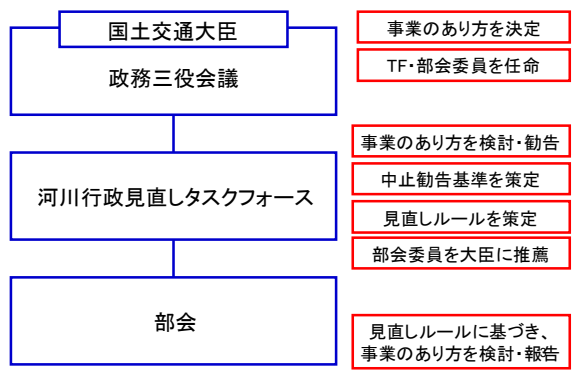
河川行政の徹底見直しを実現するための提言 (概要)

水源開発問題全国連絡会
2009年10月

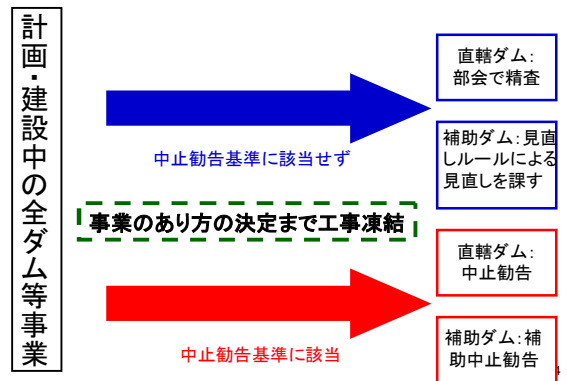
見直しスキームのイメージ ①



見直しスキームのイメージ ②



中止勧告基準のスキーム



見直しスキームの流れ 直轄ダム

